



2026年7月22日
一般社団法人 放送サービス高度化推進協会

ルミエール・ジャパン・アワード 2026「4K部門」「8K部門」 A-PABは今年も共催します

平素より報道関係各社のみなさまには、ご支援を賜りありがとうございます。

一般社団法人 放送サービス高度化推進協会(A-PAB)は、放送およびそれに関連するサービスや産業の高度化を推進し、普及を図ることを目的とする団体です。

A-PABでは、日本における良質な先進映像コンテンツの拡大と品質向上を目指して2011年より継続して開催されている「ルミエール・ジャパン・アワード」の主旨に賛同し、主催者である先進映像協会 日本部会との連携により、2023年度より「ルミエール・ジャパン・アワード」の4部門のうち「4K部門」「8K部門」について共催させていただいておりますが、2026年も共催させていただくことになりましたので、お知らせいたします。共催は、今年度で4年目となります。

「ルミエール・ジャパン・アワード」で優秀作品賞以上を受賞した作品は、翌年の1～2月(予定)に米国で開催される「The Lumiere™ Award」へのエントリー資格を得ます。日本の4K作品、8K作品は世界においても高く評価されており、「ルミエール・ジャパン・アワード2025」の「4K部門」のグランプリ作品「美の壺スペシャル『皇居』」(日本放送協会)は、今年2月開催された「The Lumiere Award 2026」において、“BEST INTERNATIONAL 4K DOCUMENTARY”を受賞しました。今年も、世界に挑戦する数多くの作品のエントリーを期待しております。

＊「ルミエール・ジャパン・アワード2026」の詳細やエントリー要項は、
下記URLをご参照下さい。

⇒ <https://advancedimagingociety.jp/award/>

【「ルミエール・ジャパン・アワード2026」に関するお問い合わせ】

先進映像協会 日本部会

e-mail: awards@advancedimagingociety.jp

※「4K部門」「8K部門」の他に、「3D部門」「VR部門」もあります。

【A-PABの「4K部門」「8K部門」共催に関するお問い合わせ】

A-PAB 広報・企画部

e-mail: skb@apab.or.jp



「ルミエール・ジャパン・アワード」の受賞者に贈られるトロフィーは、米国アカデミー賞のオスカー像も製作しているR.S. Owens Companyによるものです



一般社団法人 放送サービス高度化推進協会
The Association for Promotion of Advanced Broadcasting Services